※解析委託機関追加についての情報公開＊

研究機関：広島大学　　【ヒトゲノム・遺伝子解析研究】

研究課題名	副腎腫瘍の発生・進展に関わる遺伝子の解析
研究責任者名	広島大学病院　内分泌・糖尿病内科　助教　馬場　隆太
研究期間	実施許可日　～　2027 年 3 月 31 日

対象者

2007 年 12 月から、広島大学病院内分泌・糖尿病内科でヒトゲノム・遺伝子解析研究『副腎腫瘍の発生・進展に関わる遺伝子の解析』（許可番号：E2007-9991・ヒ-1）について説明を受け、文書にて同意をされた患者さん.

意義・目的

副腎腫瘍の患者さんにおける腫瘍の発生や進展に関わる遺伝子の変異を調べ、これらの変異の有無による腫瘍の性質を評価し、今後の臨床応用に役立てることを目的としています．また、この研究により得られる遺伝子診断の結果を、報告することにより、今後の遺伝子診断や副腎腫瘍症例の診断に役立つ可能性があります.

方法

本研究では、以前文書を用いて同意を取得した際にご説明した通り、外部機関に委託し、次世代シークエンサーを用いて全遺伝子解析を行い副腎腫瘍の原因となる遺伝子の同定を行いますが、タカラバイオ、北海道システムサイエンス、東京大学に加え、この度、海外機関（Queen Mary University of London）（英国）へも解析を委託することしました.

研究に用いる試料・情報

試料：血液、手術の際に切除した残余（腫瘍）

情報：診療情報（年齢、性別、病歴、臨床所見等）

研究の実施体制

【研究代表者】

広島大学病院　内分泌・糖尿病内科　　研究責任者　　馬場　隆太

研究機関の長　広島大学理事　田中　純子

【共同研究機関】

（試料・情報の提供）

埼玉医科大学	研究責任者　西本紘嗣郎
横浜労災病院　糖尿病内科・内分泌内科・代謝内科	研究責任者　鶴谷悠也
九州大学大学院医学研究院病態制御内科学	研究責任者　小川佳宏
聖マリアンナ医科大学　代謝・内分泌内科	研究責任者　曽根正勝

（遺伝情報の解析）

大阪大学　遺伝統計学	研究責任者　岡田随象

【委託機関】（全ゲノム解析）

タカラバイオ株式会社	研究責任者　田上潤
北海道システムサイエンス株式会社	研究責任者　松井崇
東京大学 生命観測システム分野	研究責任者　鈴木穣
理研ジェネシス	研究責任者　近藤直人
Queen Mary University of London（英国）	研究責任者　Morris Brown

広島大学に情報を集め、広島大学が解析するほか、委託機関においても遺伝子解析を実施します。外国における個人情報の保護に関する制度は以下から参照することが出来ます。

https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku
試料は名前などがわからないようにしたうえで、委託機関へ送付します.
その他、大阪大学においても解析結果と・診療情報を用いて、遺伝情報の解析を行います。

試料・情報の管理責任者

広島大学病院　内分泌・糖尿病内科　助教　馬場　隆太

個人情報の保護について

本研究は広島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会・疫学研究倫理審査委員会で審査を受けて承認をされています. 研究は、プライバシー保護に十分留意して行います.
共同研究機関や委託機関へは対象者を識別できないように個人情報を加工した上で、郵送または電子的配信をします。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください.

本研究への同意の撤回を希望される場合は、以下の窓口へお申し出ください. お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません. ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551　広島市南区霞 1-2-3
広島大学病院内分泌・糖尿病内科　助教　馬場　隆太
Ｔｅｌ：082-257-5196